



2021年8月2日

アウディ ジャパン株式会社  
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106  
アウディコミュニケーションセンター

## アウディ、スパ 24 時間レースで総合 2 位表彰台を獲得 54 番グリッドから追い上げてトップと 3.9 秒差でフィニッシュ

- ケルビン ファン デル リンデ/ドリス バンスール/チャールズ ウェーツ組が 2 位
- アウディはインターコンチネンタル GT チャレンジのマニファクチャラーランキングをリード
- スパレース開催 100 周年デザインの 4 台の Audi R8 LMS が大きな注目を集める

(ドイツ本国発表資料) 2021 年 8 月 1 日、スパ/ノイブルク アン デア ドナウ：スパ 24 時間レースがベルギーのスパフランコルシャンサーキットで開催され、Audi Sport customer racing が大きな感動を呼び起こしました。この世界最大の GT3 レースには、スパにおけるレース開催 100 周年を記念した特別なカラーリングを纏った 4 台の Audi R8 LMS が投入されました。スタート前、勝利はほぼ不可能と思われた 32 号車は、決勝レースで素晴らしい追い上げを見せて優勝争いを展開。アウディブランドに多くの注目と共感を集めました。Audi Sport Team WRT の 32 号車は、予選でのレッドフラッグにより、ポテンシャルを発揮することができず、すべてのチャンスを奪われていました。そのため、ファン デル リンデ/バンスール/ウェーツ組は、絶望的な状況からレースをスタートしました。しかし、最終的に、彼らはトップとわずか 3.9 秒で 2 位表彰台を獲得しました。

予選では、2 回のレッドフラッグが出されたため、ベルギー人ドライバーのドリス バンスールは周回を完了することができず、上位のグリッドを確保するチャンスを失ってしまいました。その結果、彼は、チームメイトのケルビン ファン デル リンデとチャールズ ウェーツとともに、最後尾から 3 番目となる 54 番グリッドからスタートしました。しかし、レース開始 2 時間後に降り始めた豪雨の中、32 号車のドライバートリオは、怒涛の反撃を開始。4 時間後には、この 3 人の Audi Sport ドライバーは、総合 4 位までポジションを挽回していました。さらにレース終盤には、フェラーリと壮絶な優勝争いを繰り広げました。レース終了 52 分前、Audi Sport Team WRT は、再び雨が降り始める直前に、レインタイヤに履き替える決断を下しました。雨が降り始めたとき、トップを走行中のフェラーリが再度ピットインしてレインタイヤを装着する必要がありましたが、その時点でドリス バンスールはすでに正しいタイヤを履いていました。しかし、セーフティカーによってギャップが再び大幅に縮小したことにより、バンスールは残り 3 周で再びフェラーリに首位の座を明け渡すことになりました。Audi Sport customer racing 統括責任者のクリス ラインケは、次のように述べています。「今日のレースのフィナーレは、まさに息を呑むような展開となりました。Audi Sport ドライバーであるケルビン、ドリス、チャールズは Audi Sport Team WRT とともに素晴らしいレースを展開しました。1 年前はわずか 4.6 秒差で勝利を逃しましたが、今年はその差がさらに縮まりました」

レース結果を見ると、58 台が参戦した今回のレースでは、7 つのメーカーがトップ 10 に入りましたが、アウディは、ほぼすべてのチームが上位でフィニッシュしています。2 位に入った 32 号車に加えて、他の 3 台の Audi R8 LMS がトップ 10 フィニッシュを果たしました。

ロビン フラインス/デニス リンド/ニコ ミュラーによる Audi Sport Team WRT の 37 号車は、小さなトラブルによってタイムをロスすることになりました。デニス リンドは、燃料不足によって夜間にピットストップを強いられ、ニコ ミュラーは、パンクによってリズムを崩してしまいました。さらにレース終盤にはドライブスルーペナルティを受けたものの、チームは 4 位でフィニッシュラインを通過しました。

Audi Sport Team Saintéloc は、6 位でレースを終了しました。2017 年にフランスのチームから参戦して優勝したクリストファー ハーゼとマルクス ヴィンケルホックは、今回のレースでパトリック ニーダーハウザーとトリオを組みました。しかし、夜間のドライブスルーペナルティにより、優勝争いに絡むことはできませんでした。Audi Sport Team Attempto は、Audi Sport Team WRT と同様に、素晴らしい追い上げを見せました。彼らは、レース開始から 2 時間目に、雨の中でスリックタイヤを装着するという賭けに出ましたが、それが裏目に出て、クリストファー ミースは 52 番手までポジションを落としてしまいました。しかし、マティア ドルディとデニス マーシャルが、その後の 22 時間で素晴らしい巻き返しを見せ、9 位でフィニッシュしました。

今回のレースでは、Audi Sport がサポートする 4 台の GT スポーツカーに加えて、プライベートチームから 5 台の Audi R8 LMS が参戦し、そのうち 4 台もフィニッシュラインを通過しました。なかでも、Attempto Racing のパフォーマンスは目を見張るものがありました。アレックス アカ/マックス ホーファー/ファビアン ラヴェルニュ組は、シルバーカップクラスにおいて 17 チーム中 4 位、総合でも 15 位に入り、経験豊富な Pro-Am チームよりも上位でフィニッシュしました。Team WRT は、シルバーカップで 6 位と富田 竜一郎選手が予選でのクラッシュ修復、シルバーカップ予選 16 位からの決勝参戦にもかかわらず 8 位完走。Saintéloc Racing は 10 位でチェッカーを受けました。

ヨーロッパとオーストラリアの多くのカスタマーチームは、今後数週間で熾烈なタイトル争いを展開します。Audi Sport customer racing は、10 月 15 日~17 日にインターコンチネンタル GT チャレンジの第 2 ラウンドとして開催される、インディアナポリス 8 時間レースに参戦します。インターコンチネンタル GT チャレンジでは、アウディは、フェラーリに 15 ポイント差をつけて、マニュファクチャラーランキングをリードしています。

アウディブランドは、2016 年から 2018 年の間に、この世界唯一の GT3 レーシングシリーズで 5 つのタイトルを獲得しました。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。